

■前進座名古屋特別公演『東海道四谷怪談』

10月11・12日 日本特殊陶業市民会館

■前進座錦秋公演『残り者』

10月 府中の森芸術劇場 / 大田区民ホール・アプリコ / 浅草公会堂 / 武蔵野市民文化会館

公演の開催に向けて、
新型コロナウイルス感染症対策のご説明 および ご協力をお願い

一般社団法人 劇団前進座

日頃からのご贔屓に感謝申し上げます。

公演にあたっては、自治体や施設、また舞台業界団体のガイドライン（利用指針）に沿って、感染防止のための諸対策を講じて参ります。主な対策は下記のようなものです。皆様方に安心して観劇してもらえるよう、開催に向けて準備をすすめてまいります。どうか皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

【お客様にご協力をお願い】

- どのホールも、定員は平常時の半分以下になります。前後左右の客席を空けて、お座りいただきます。全席指定席です。お連れ様であっても、連席は用意できないこと、ご了承下さい（また、舞台前の最前列席は使用しないか、取り外してあります）。
- ホール内ではロビー等を含め、飲食はご遠慮いただきます（体調維持のための水分補給は可能です）。
- 入場時には、非接触型の検温機器による体温測定を実施いたします。
- マスクを着用してご観劇下さい（マスクの着用は、お客様同士の安心感にも役立ちます）。
- 公演終了後に、感染が判明した場合には、保健所等の聞き取りに協力し、お客様の連絡先を提供させていただく場合がございます。

【公演主催者・舞台製作者として、以下の対策に努めます】

- ホールは、普段から、諸法令により基準が設けられ、安定して換気ができる設備が整っています。設備だけによらず、扉を開放するなど積極的に外気を取り入れるよう努めます。
- お客様の集まりや流れの様子を見て、開場時間を早める、休憩時間を延長する、列の整列整理に努めるなど、密集状況を避けられるよう取り組みます。
- 手すり、ドアノブ、ひじ掛けなど、ホール内各所の消毒強化に取り組みます。
- 案内スタッフは、マスクもしくはフェイスシールドを着用して接客します。日々体調管理に努め、こまめな手指洗浄を励行の上、お客様をお迎えいたします。
- 出演者・舞台スタッフは、公演前の適切な時期にPCR検査を受け、稽古場ではできる限りの感染対策を実践し、日々体調管理に努め、公演に臨みます。

※感染症のまん延状況およびその対策により、止むを得ず公演の開催が中止となる場合もあり得ます。その際には、ご購入済のチケット代金の払い戻しをいたします。

新型コロナウイルス感染症

拡大防止への取り組み



お客様へのお願い



ご協力お願い申し上げます

劇団前進座 2020年8月10日付

人も芝居も間合いが肝心



前進座



前 進 座



前 進 座